

アプリケーションカタログ

オクタノールのよう素価

関連業界	:	有機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/酸化還元滴定
関連規格	:	JIS K 0070-1992

1. 概要

オクタノール(octanol)のよう素価の定量は、試料にウィイス液を加え暗所で放置させ、10% ヨウ化カリウム溶液と純水を加えた後、電位差滴定法により0.1mol/Lチオ硫酸ナトリウム溶液で当量点まで滴定します。当量点は、滴定曲線上の最大変曲点です。チオ硫酸ナトリウム溶液の滴定量からよう素価を算出します。

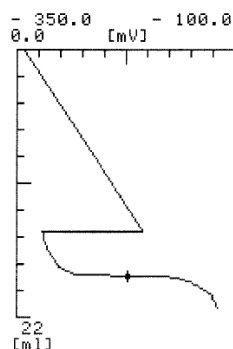
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置（標準プリアンプリファイア：STD）
電極	:	複合白金電極

3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L チオ硫酸ナトリウム溶液（f = 1.00）
試薬	:	ウィイス液（三塩化よう素 7.9g と、よう素 8.9g を各々酢酸に溶解した後、両者を混合して酢酸で全量を 1L にしたもの） 10% ヨウ化カリウム溶液

4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

	Sample (g)	titer (mL)	Iodine number (Ig/100g)
1	25.0171	18.6647	0.00306
2	25.0247	18.6946	0.00154
3	25.0168	18.6875	0.00190
平均			0.00217
偏差			0.00079
RSD (%)			36.661

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>